

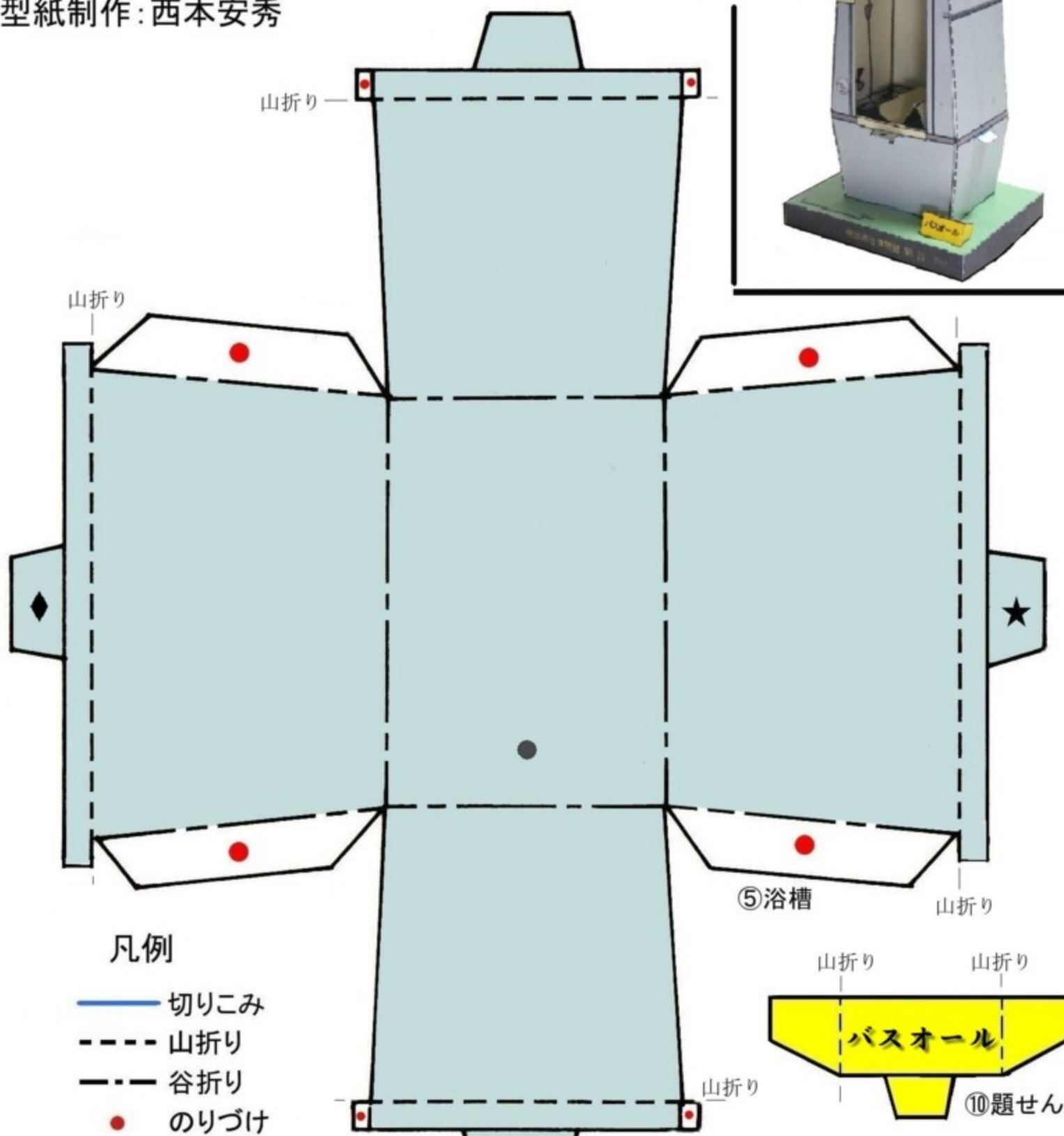
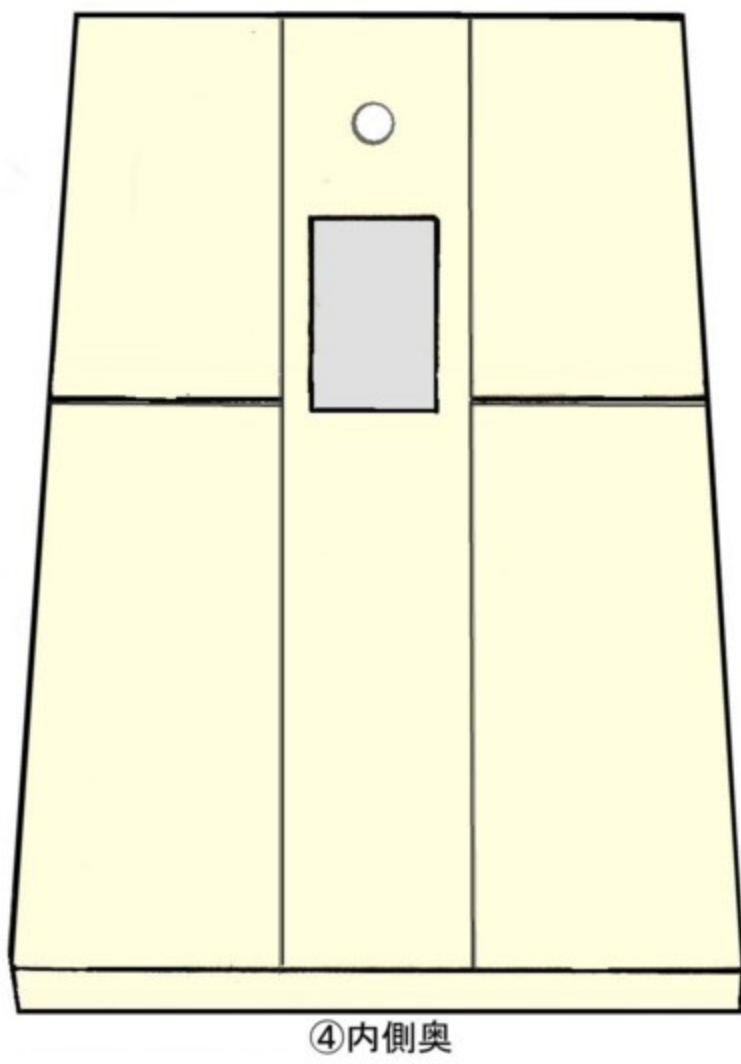
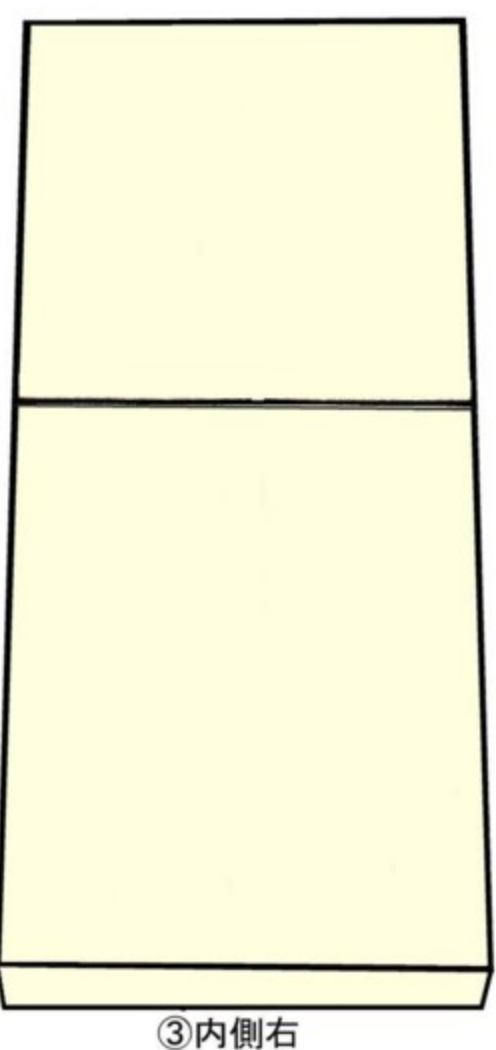
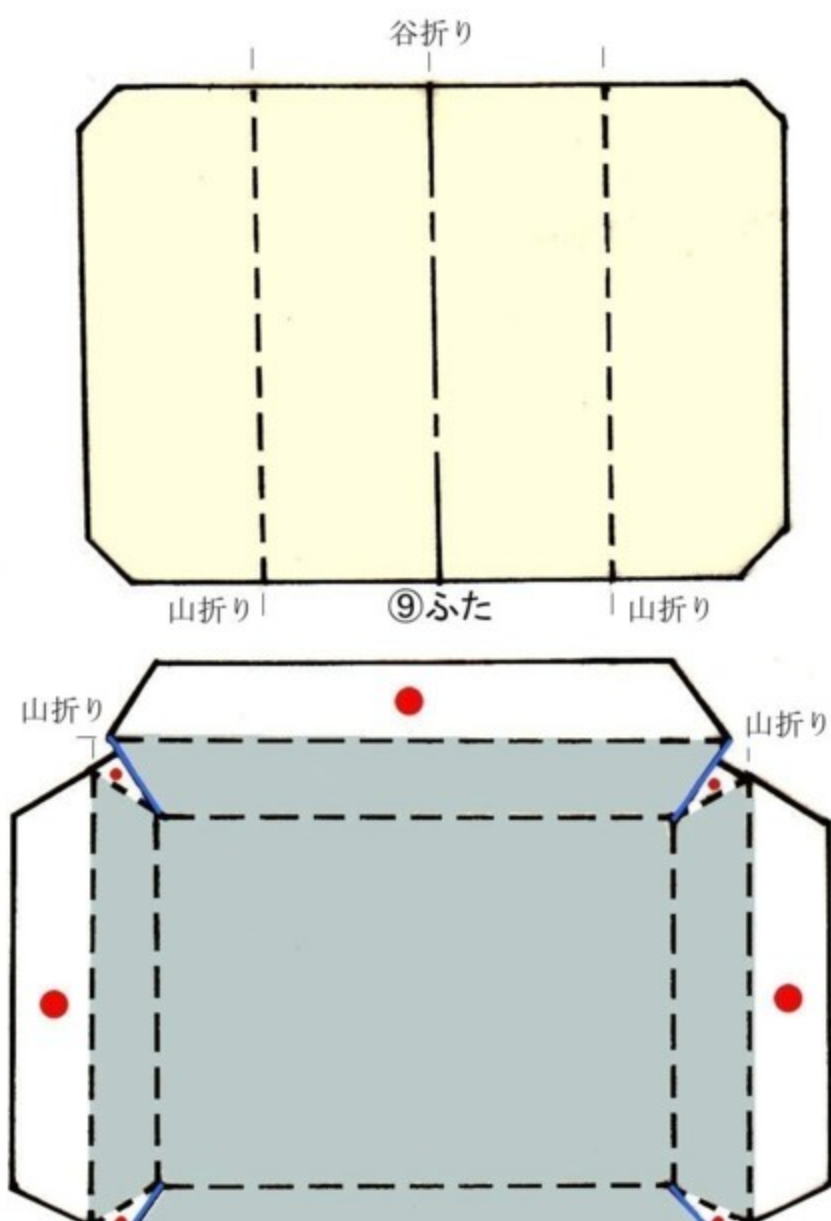
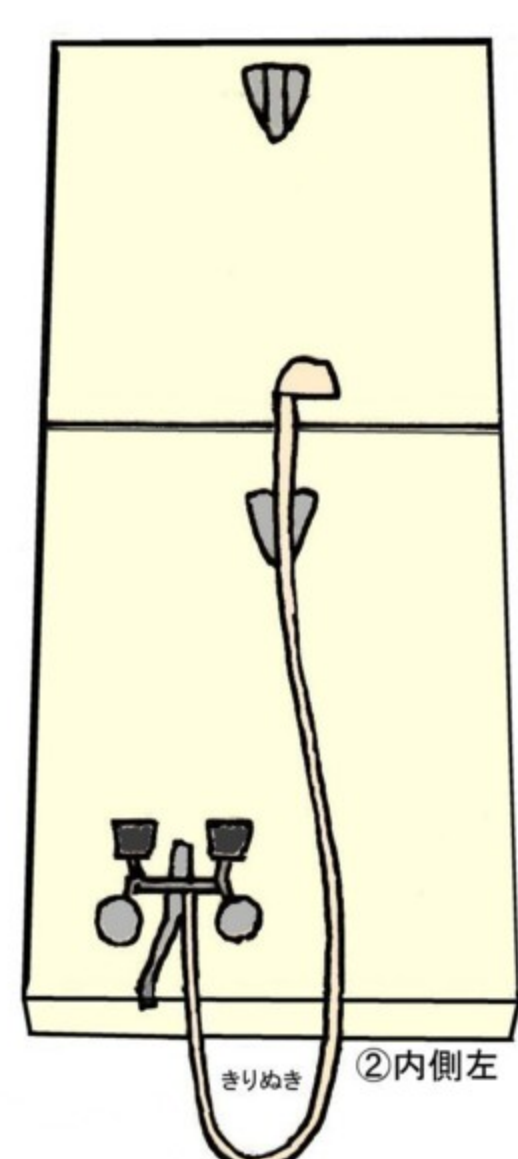
バスオールペーパークラフト

吹田市立博物館 NO.26 2015

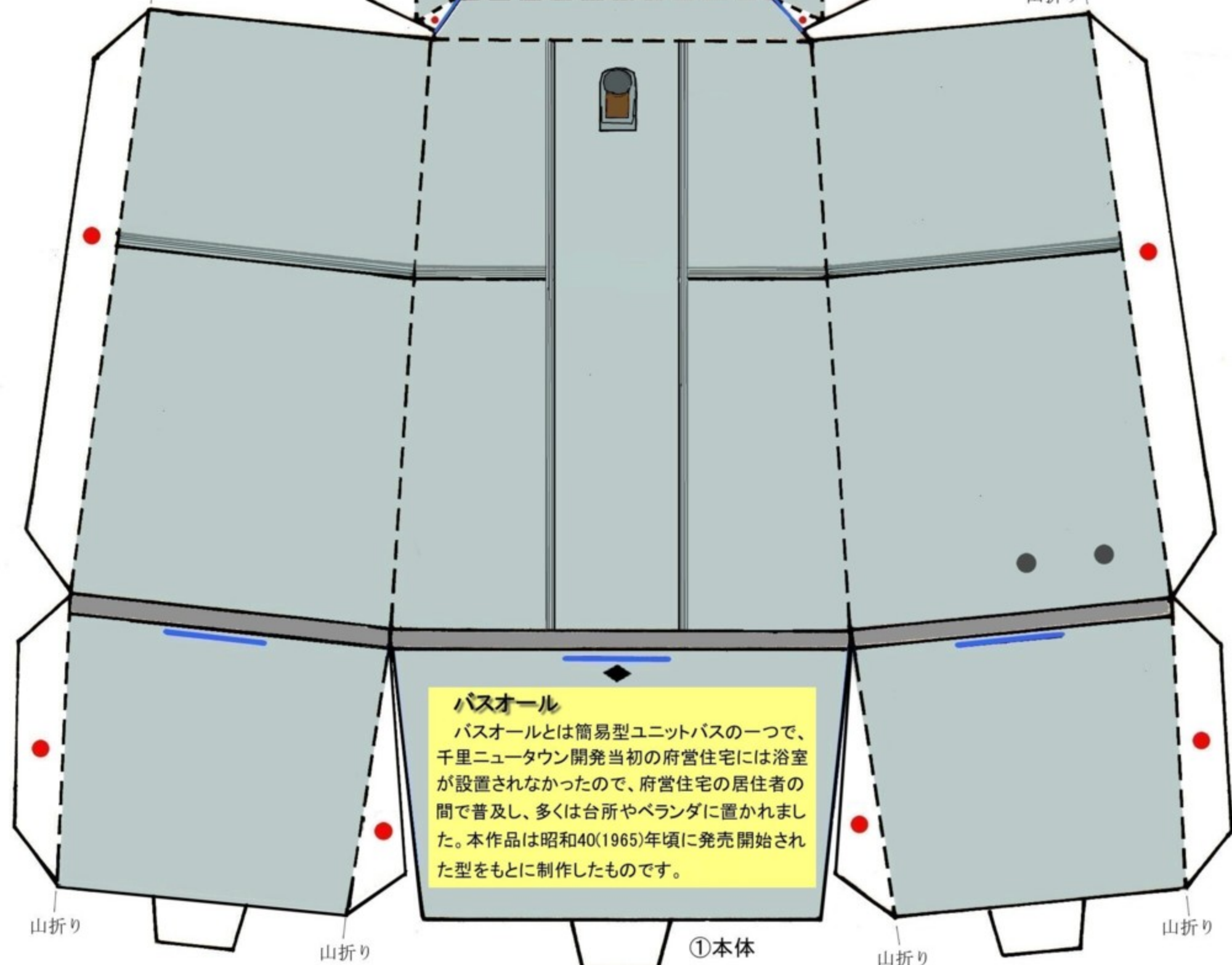
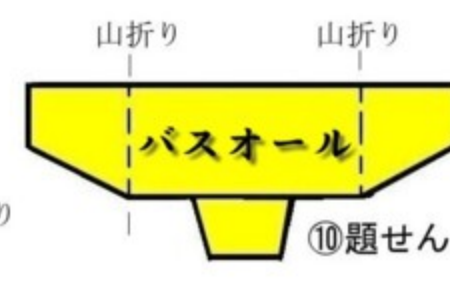
型紙制作: 西本安秀

<完成写真>

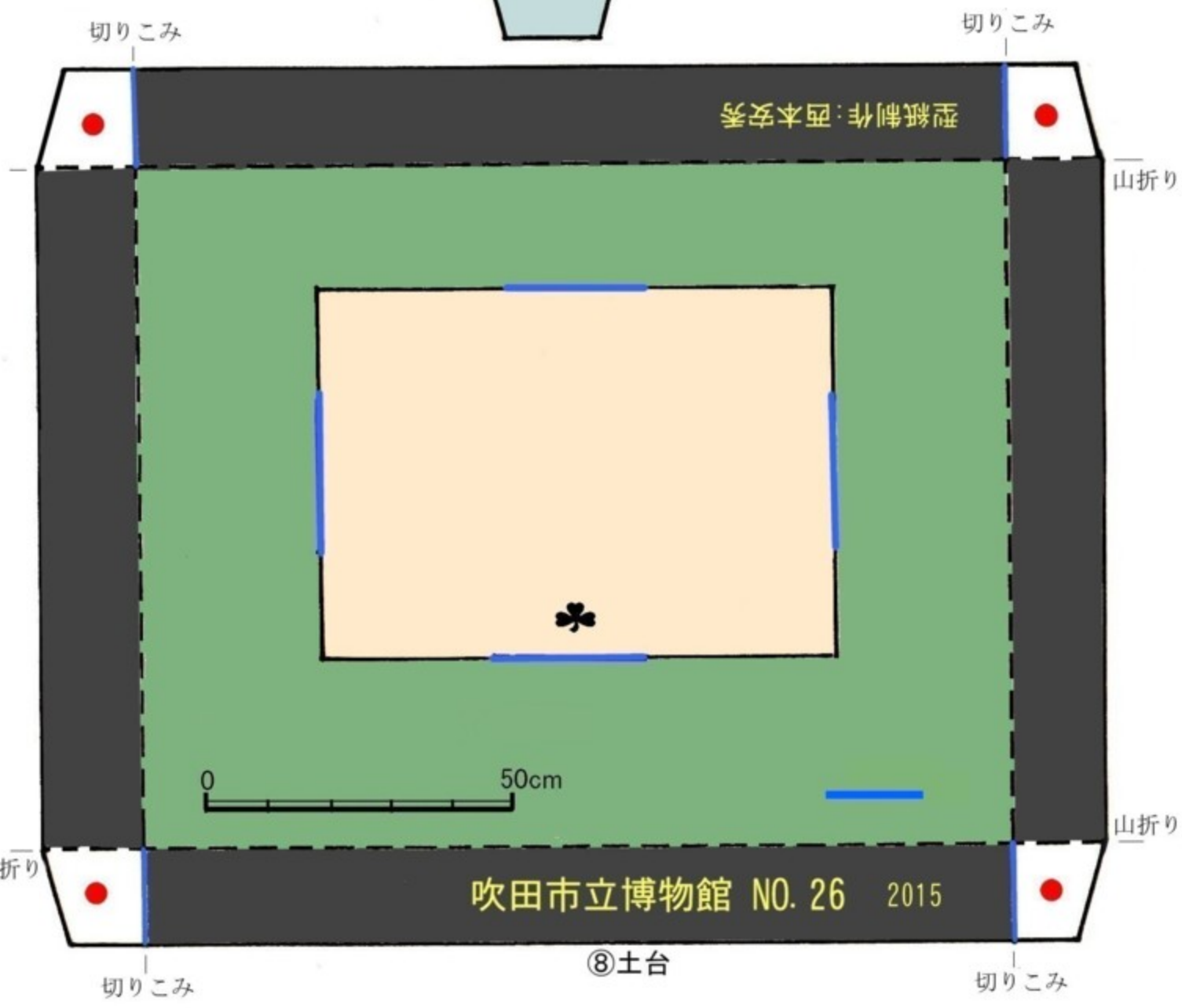
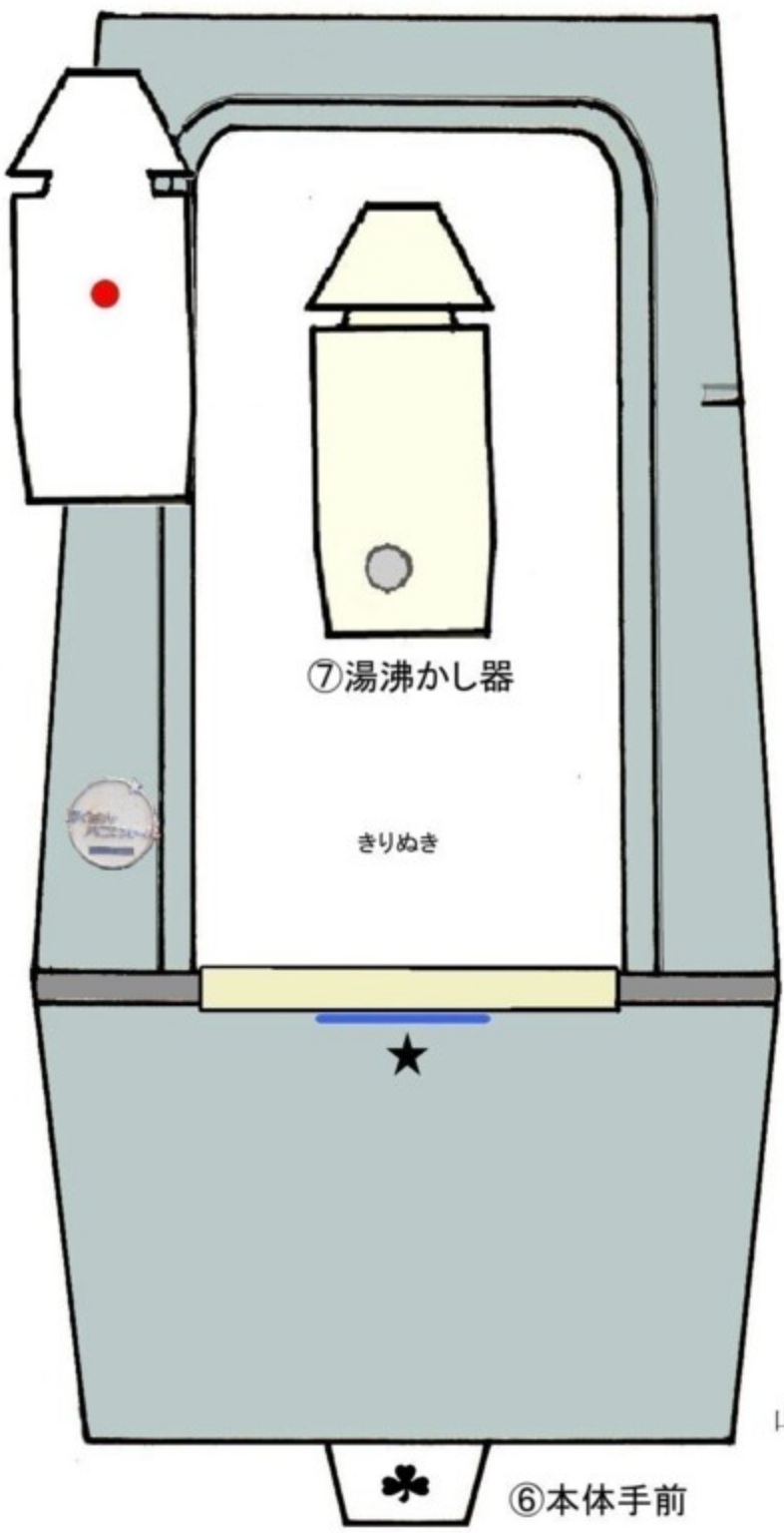
<1>



- 凡例
- 切りこみ
 - - - 山折り
 - - - 谷折り
 - のりづけ



バスオール
 バスオールとは簡易型ユニットバスの一つで、千里ニュータウン開発当初の府営住宅には浴室が設置されなかったため、府営住宅の居住者の間で普及し、多くは台所やベランダに置かれました。本作品は昭和40(1965)年頃に発売開始された型をもとに制作したものです。



吹田市立博物館 NO. 26 2015

⑧土台

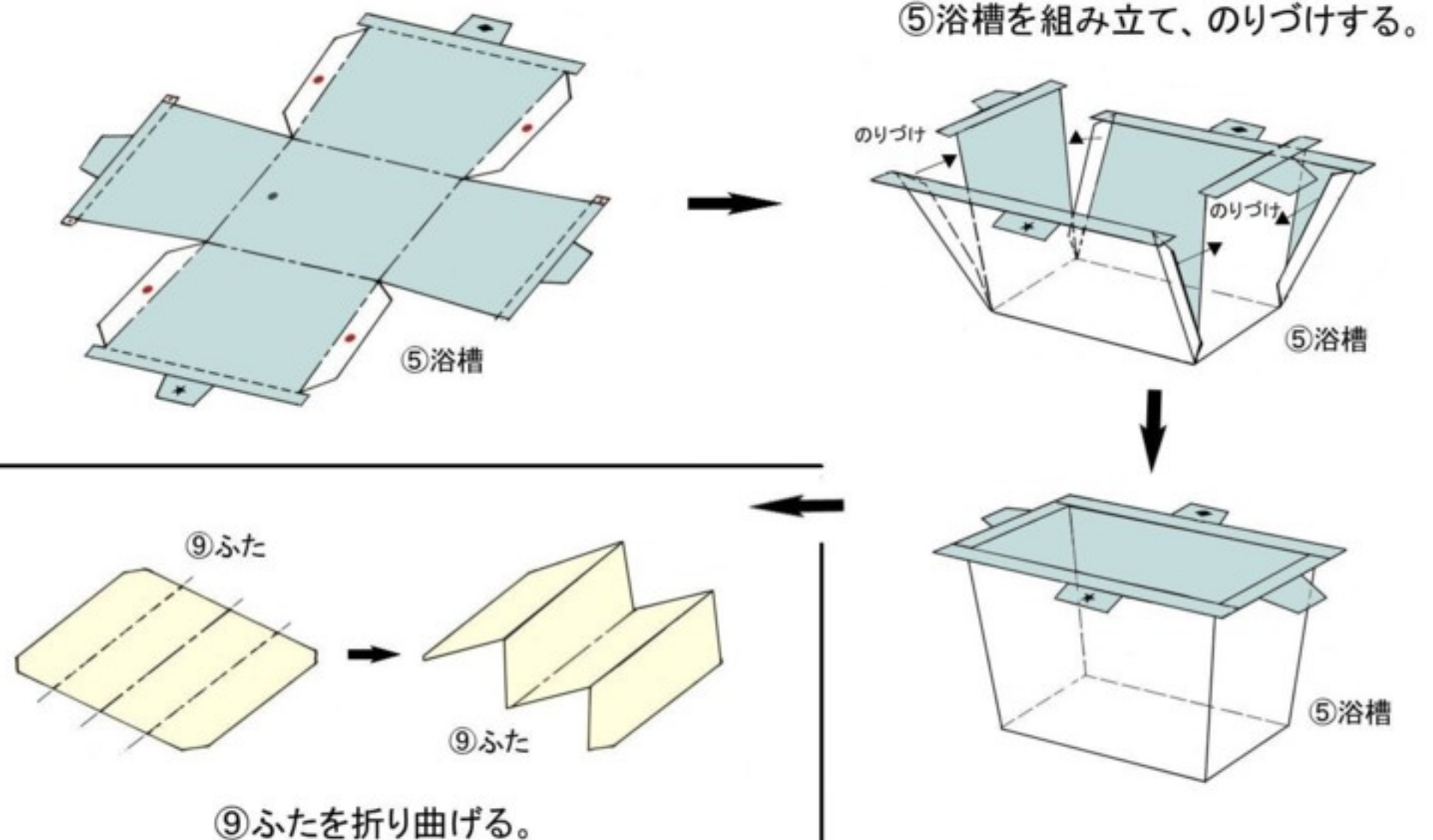
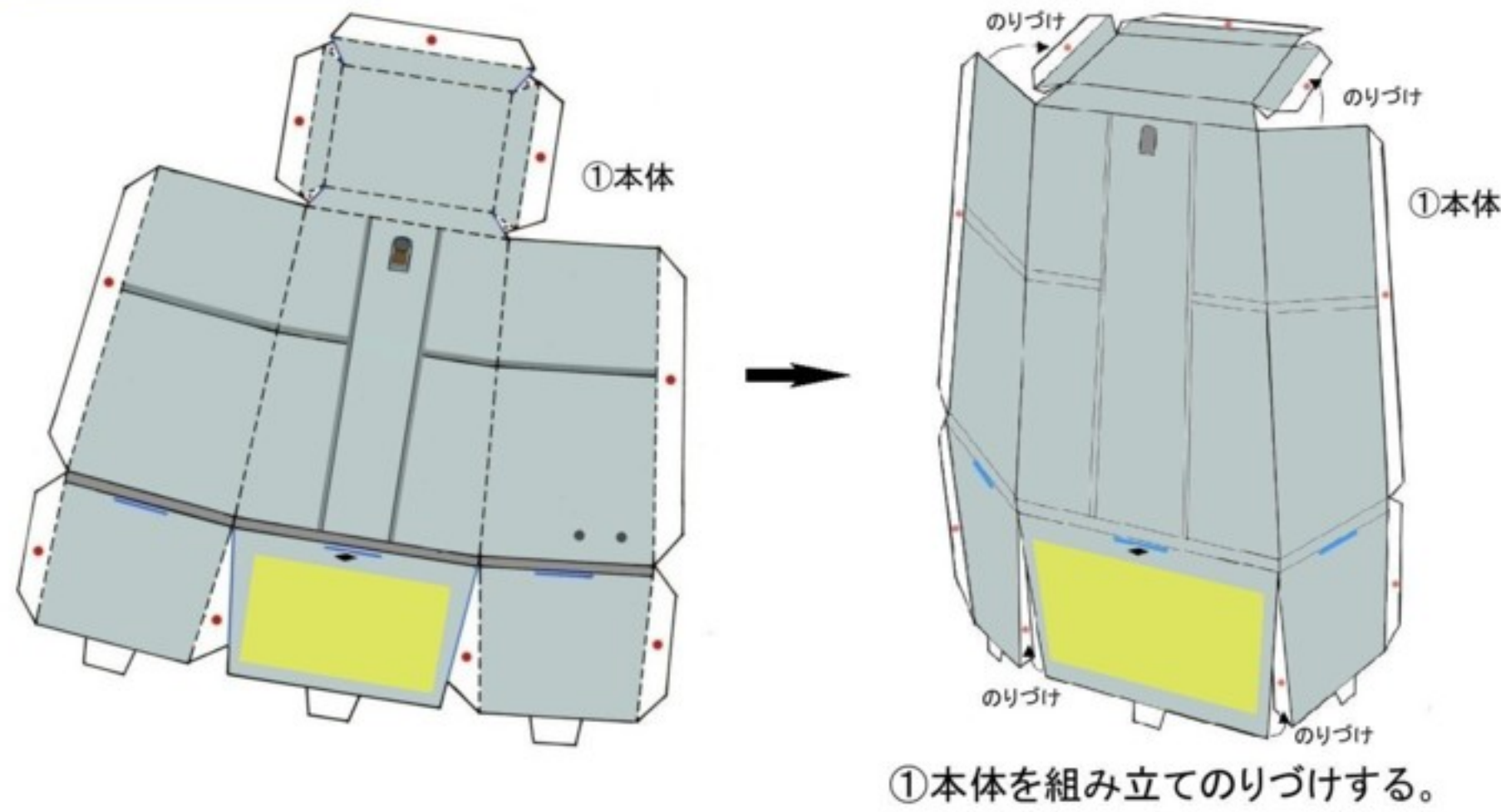
切りこみ

切りこみ

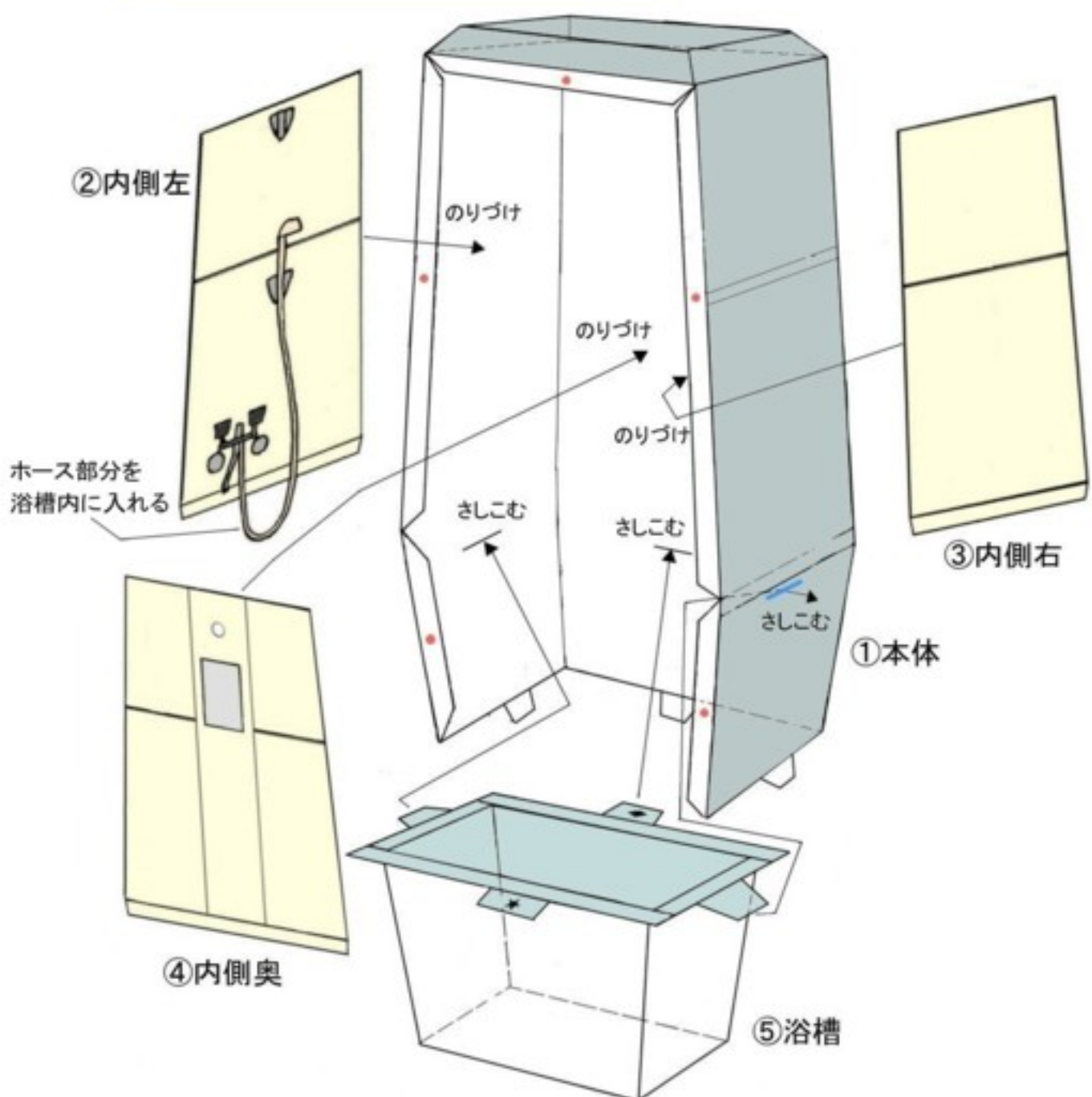
バスオールペーパークラフトの組み立て方

1 部品を作る

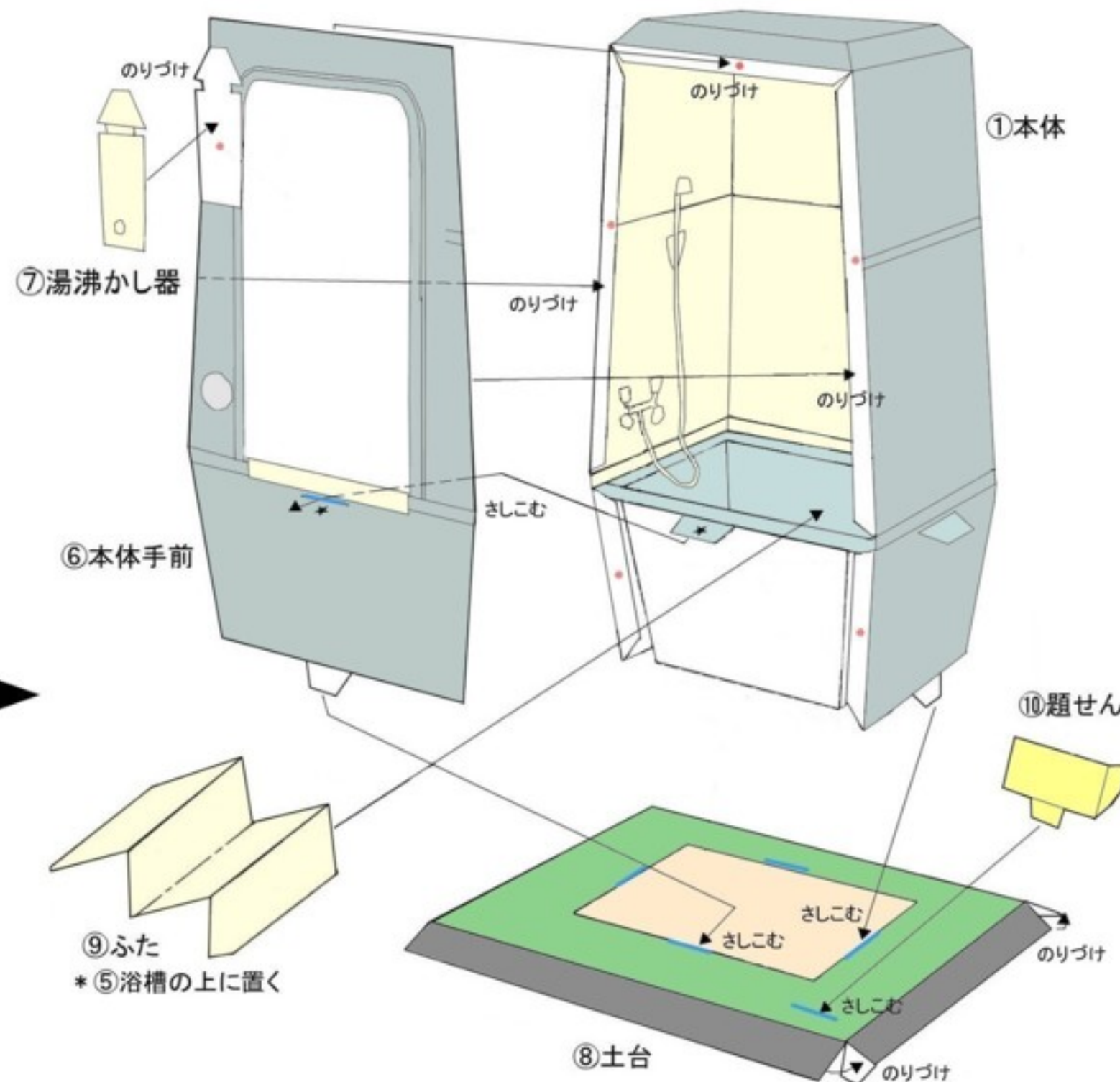
* 各部品に切りこみを入れてから切りぬく



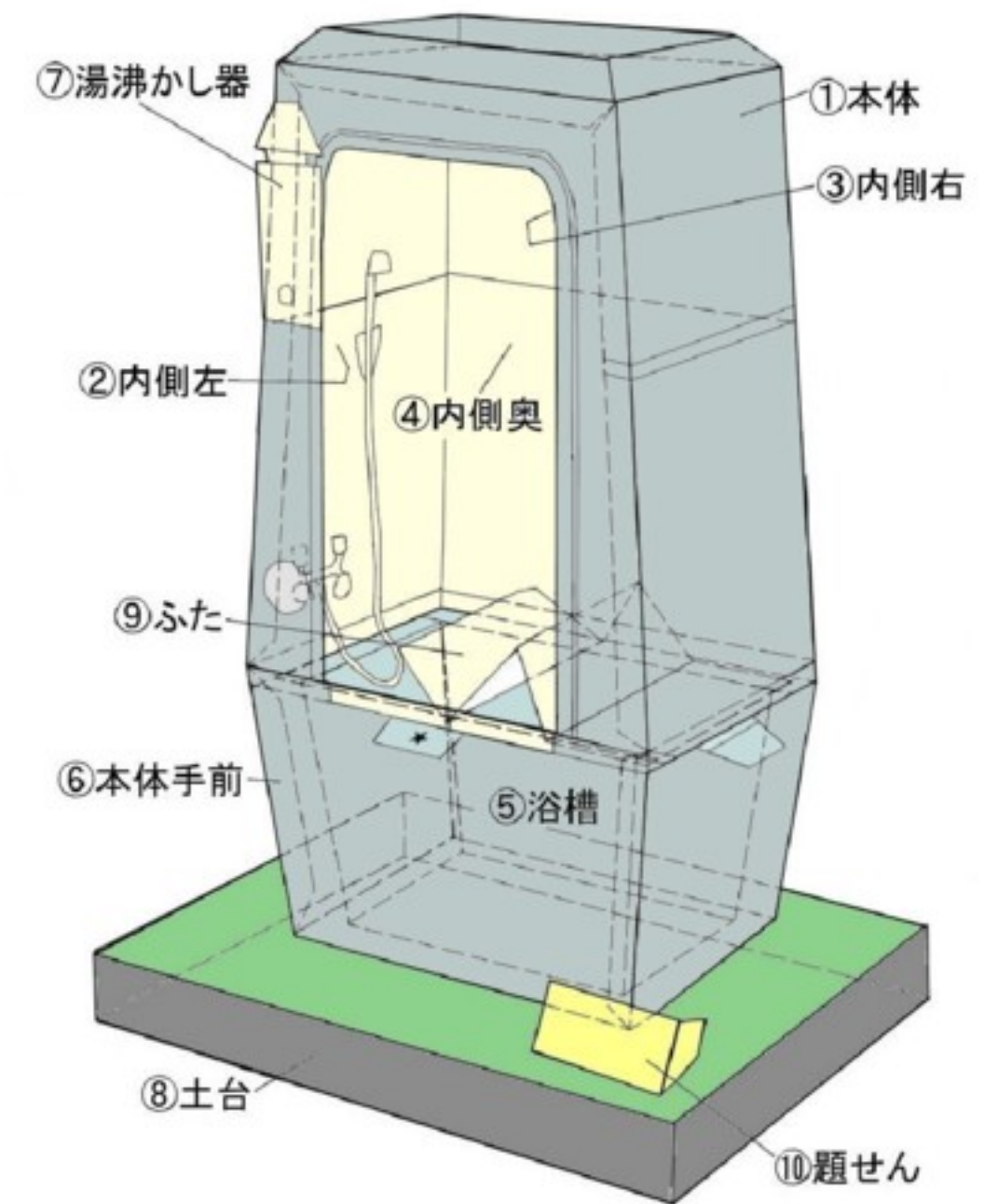
2 部品を組み立てる



①本体内側に、②内側左、③内側右、④内側奥をのりづけする。
①本体に⑤浴槽をさしこむ。②内側左の下ホース部分を⑤浴槽内に入れる。



⑥本体手前に⑦湯沸かし器をのりづけする。⑧土台を組み立てる。
①本体に⑥本体手前をのりづけし、⑧土台にさしこむ。
⑩題せんをさしこみ、⑨ふたを⑤浴槽の上に置き完成。



<組立完成図>